

---

11th ユートピア

絶対知幻想

遍駆羽御

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

11th ユートピア

絶対知幻想

### 【Nコード】

N3572Z

### 【作者名】

遍駆羽御

### 【あらすじ】

11th ユートピア

絶対知幻想

宜しくです。

ユートピア

絶対知幻想

詩：遍駆 羽御

綺麗な鶴だけ 見て過ごせる世界なんぞ壊れてしまえ  
水面下では溺れてると勘違いされるくらい 悩んでる  
苦悩を何度乗り越えても 新たな苦悩が鶴の前に姿 現す

仮想自由であつても翼を広げて飛翔せよ この星の何処かへ  
いつか ボクは救いを手にして安らかな死を手に入れるんだ  
恐怖の死よりも前のめりの幸福を

バイオリンの弦は血だらけ 涙は血を拭うけど 救いへは届かない  
白を赤に変えるまで弾き続けても一フレーズも完璧に表現できない  
そもそも 完璧とは何処にあるのだろう それがボクの安らぎ？

バイオリン弾きの少年を見つめる少女の視線は恋するものの熱意  
心など読めないのだから 言葉にしなきゃ何も変わらないのにな  
それでも 少女の口は閉じたまま…… 鏡の前で練習したのに

二人の噛み合わせぬ葛藤という病を永遠に知らないかのように……  
綺麗な鶴は 二人の映る窓枠を一瞥して星空へと還る  
もつと 綺麗に飛べたのならば ボクが欲しい世界は見れるの？

仮想自由であつても翼を広げて飛翔せよ この星の何処かへ  
いつか ボクは救いを手にして安らかな死を手に入れるんだ  
恐怖の死よりも前のめりの幸福を

ありとあらゆる種は自分の正体 知る瞬間 行き止まりに啞然とする  
眩い世界へと手を伸ばせそうなのに 一歩も進んでないよ  
嘆きを弾くバイオリンの悲しい音色  
少年と交わる日を焦がれる本能の性  
餓えない世界へと旅をする鶴の羽根 一枚 舞い降りて……

湖畔の水面に波紋を生じさせた

未来への波紋を

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3572z/>

---

11th ユートピア 絶対知幻想

2011年12月12日04時00分発行